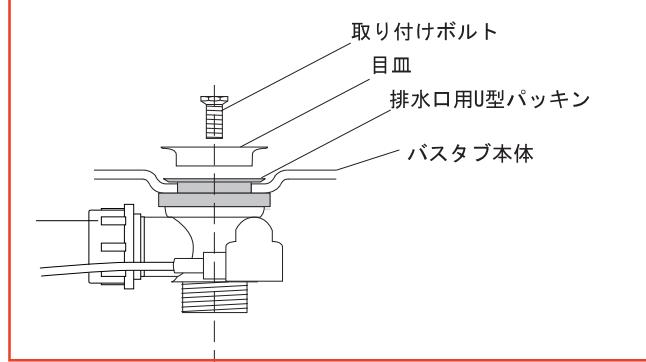
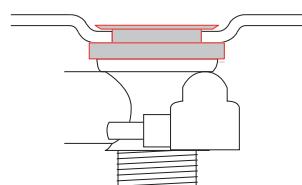


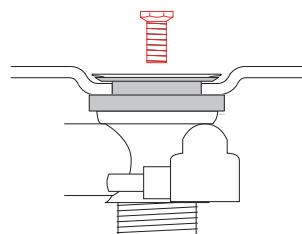
②排水目皿部構成部品



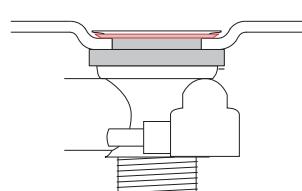
a:排水口用U型パッキンの向きと取り付けについて確認する。
バスタブの排水口を挟むように取り付けられているか?
また、パッキンの向き(上下)に間違いはないか?



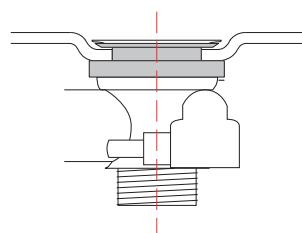
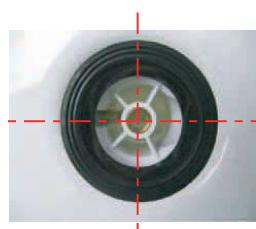
b:取り付けボルトの締め込み不足で目皿が緩んでいないか確認する。
緩みがある場合、しっかりと締め込んでください。



c:排水口用U型パッキンに汚れが付着していないか確認する。
また、パッキンがゆがんだまで締め込んでないか確認する。



d:バスタブの排水口の芯と目皿の芯がずれていないか確認する。
ずれている場合、一度ボルトを緩め芯を合わせて締め込んでください。



①・②のそれぞれを確認し、正常に取り付いているにも
関わらず、症状が変わらずに水が抜けてしまう場合、
バスタブ本体の僅かな製品誤差によるもの可能性が
高いため、下記赤線部のパッキン面あるいは目皿回りに
コーティングを薄く塗布して取り付けてください。



※取り付けボルトや目皿は分かりやすいように外しておりますが、実際に外してしまうと復旧が出来なくなります。

ご確認の際は緩める程度で各箇所をチェックしてください。

※追焚付給湯器対応モデルの場合、循環アダプターの締め込みや取り付けについてもあわせて確認してください。